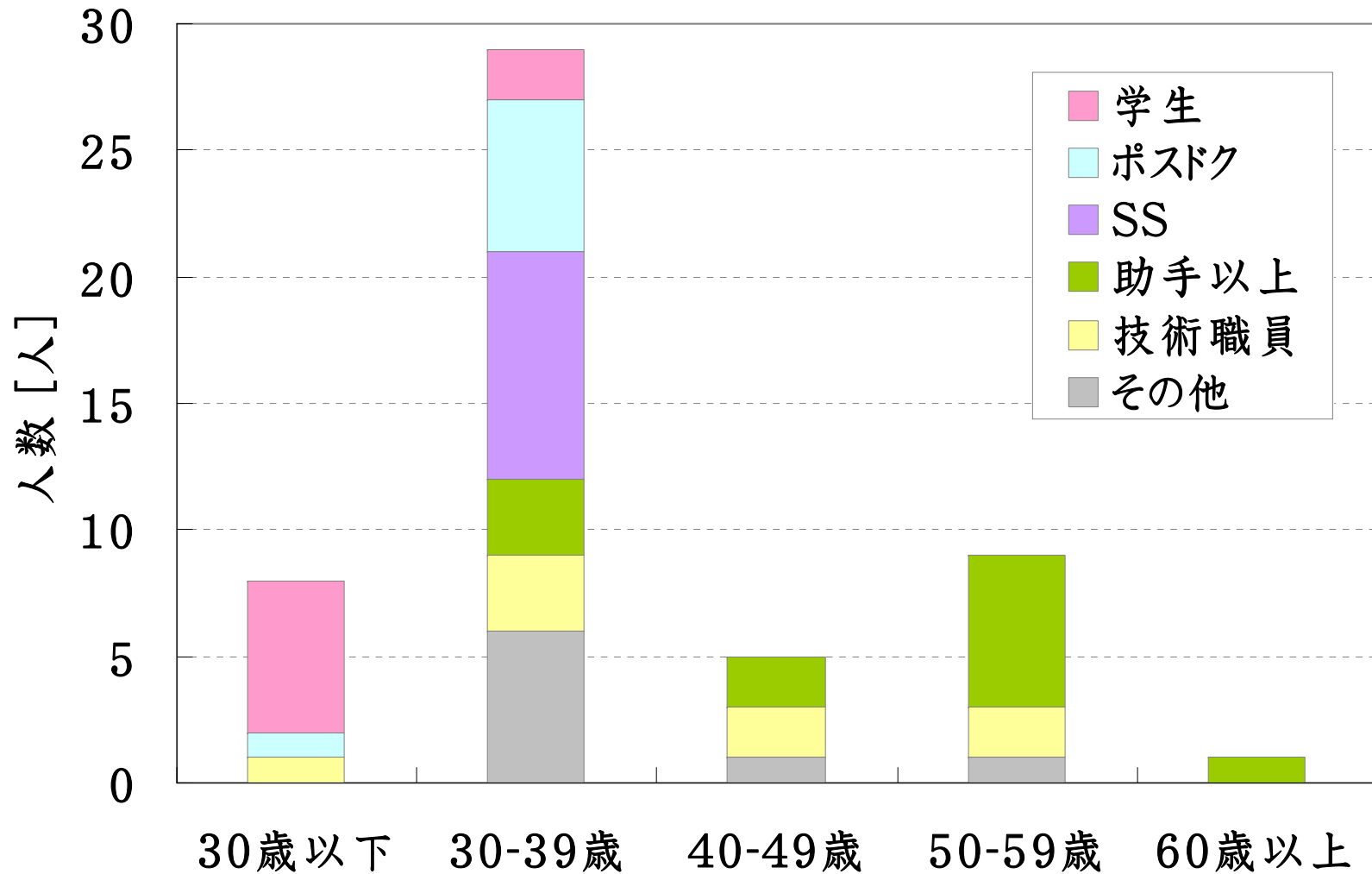


すばるの若手からみた将来計画

ハワイ観測所
東谷千比呂

すばるの若手 32名 に聞きました。



TMTに積極的に参加したいか。

YES!

(約8割)

実際に手を動かして参加したいか？

YES!

(いずれはやりたい人を含むと約7割)

やりたいこと（意見が多かった順）

- 観測装置開発
- 観測装置の概念設計・スタディ
- 観測システム
- R & D 的工作、基礎実験
- データマネジメント
- サイエンス提案
- AO

まだわからないことも多い。

- TMTを使って自分が行えるサイエンスがまだよくわからない。
- 宇宙望遠鏡やすばるでの新技術にも興味がある。

ちょっと不安もある（意見が多かった順）

- 予算
- 組織力
- 体制、環境
- 技術力、実績、経験
- リーダーシップ
- マネジメント
- 研究に忙しく時間がない
- 職が不安
- 開発要素としての魅力がない

組織・体制・環境

- 海外に人を送り込んで、開発メンバーとして貢献させ、ノウハウを身につけて帰って来れるよう、体制として後押しできないか。
- 長い期間にわたって時間を割くことの覚悟のかわりに、それをサポートする体制が日本にあれば。。
- 手を動かしたことのある若手常勤スタッフの不足。

マネジメント

- 多国籍な国際協力では、意見のとりまとめ、調整、情報、コミュニケーションの管理が重要。
- 初めてのことも多いので、経験しながら体制を作っていけばよい。

まとめ

- TMTの開発に携わりたい若手は
けっこうたくさんいる。
- 参画の際には体制の整備が重要である。